

第 1 回桜井市地域ブランド認定推進委員会 意見概要

▼「桜井市地域ブランド認定推進事業実施内容及びスケジュールについて」

*ブランド認定事業の意義について

・「三輪素麺」など大ブランドがあるのに、「さくらいブランド」を創設する意味はあるのか？

→ 商品ごとに名を付けるブランドではなく、桜井にある様々な素晴らしい商品(資源)をまとめて「オールさくらい」の商品として取り扱い、総称として「さくらいブランド」と名付けるものである。

*認定品(想定)について

・桜井には土産物が少ない。申請してくれる事業者はいるのか懸念される。

・想定されるリストを作成していただきたい。

→ 想定リストを本日ご提示。

・新規製品の開発が必要ではないか。

→ あくまで今ある地域資源(商品)を地域ブランドとして認定することを目的としており、新規製品の開発までは想定していない。

▼「ブランド名称案について」

・「ひみこちゃんブランド」で、歴史資源あふれる桜井のイメージを与えてはどうか。

・公募したらどうか。

・事務局案で複数出して、委員会で先にブランド名称のみ決定すればどうか

→ 第2回委員会に先行して、委員長よりに名称案の提案を依頼。提案された名称案を中心に本日審議、決定いただく。

▼「キャッチコピー・ロゴマークについて」

・「記紀万葉のふるさと」「国のはじまり」など魅力あふれるキャッチコピーが必要ではないか。

→ 事務局案をご提示し、次回第3回委員会で審議決定いただく。

▼「桜井市地域ブランド認定基準について」

・産地表示をどこまでとするか。

・「〇〇発祥の地」をうまくいかせないか。

・「三輪素麺」を認定品にするにはどういう基準とすればよいか。

→ 「桜井産」と「物語性」に分けて基準を設け、共通とする「安全性」「将来性」「市場性」などの基準を含め総合的に判断する。

各商品の詳細な基準については第3回委員会で審議いただく。